

研究課題名	心房細動に対するパルスフィールドアブレーションを用いたアブレーション治療の臨床効果と安全性の検証
研究期間	2026 年 7 月 22 日 ～ 2033 年 3 月 31 日
研究の対象	広島大学において、2026 年 7 月～2031 年 3 月の間に心房細動に対してアブレーションを受けられた方のうち、パルスフィールドアブレーションを用いて手術を行った患者さん。
研究の目的・方法	心房細動に対するカテーテルアブレーションでは、これまで主に、カテーテルの先端から熱を発生させて心筋を治療する方法が行われてきましたが、近年では、「パルスフィールドアブレーション（PFA）」という新しい治療法が広く使われるようになっていきます。この治療法は、高い電気の力を短時間かけることで、心筋の細胞膜に変化を起こし、治療を行う方法です。PFA は、これまでの治療法と同じ程度の効果が期待できるだけでなく、周囲の組織への影響を少なくできる可能性がある」と報告され、より高い安全性が確立されています。当院では、PFA による治療を受けられた患者さんを対象として、診療録（カルテ）情報を用い、治療後の経過や有効性、安全性などについて確認を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢・性別等の患者背景および検査所見、臨床経過等 情報の管理責任者：広島大学大学院医系科学研究科循環器内科学 教授 中野 由紀子
利用または提供を開始する予定日	2026 年 7 月 22 日（実施許可日以降）
個人情報の保護	得られた情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。
外部への試料・情報の提供	ありません。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科循環器内科学 教授 中野 由紀子
その他	ありません。
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせ

ください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

広島大学病院循環器内科
〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3
TEL)082-257-1543
担当者：中野 由紀子